

中播磨新地域ビジョン検討委員会

第3回暮らし部会

基礎資料 2

防災・減災

1

地震災害

○ 30年以内に南海トラフ地震が発生する確率は70～80%程度

南海トラフ、首都直下地震、兵庫県周辺の主要4活断層帯で起こる地震の発生確率

地震		マグニチュード	地震発生確率 (30年以内)
南海トラフ	南海トラフで発生する地震	8～9クラス	70～80%程度
上町断層帯		7.5程度	2%～3%
中央構造線断層帯	金剛山地東縁	6.9程度	ほぼ0%～5%
	和泉山脈南縁	7.6～7.7程度	0.07%～1.4%
	紀淡海峡－鳴門海峡	7.6～7.7程度	0.005%～1%
	讃岐山脈南縁－石鎚山脈北縁東部	8.0程度	ほぼ0%～0.4%
	石鎚山脈北縁	7.3～8.0程度	ほぼ0%～0.4%
	石鎚山脈北縁西部－伊予灘	8.0程度 もしくはそれ以上	ほぼ0%～0.4%
山崎断層帯	那岐山断層帯	7.3程度	0.06%～0.1%
	主部（北西部）	7.7程度	0.09%～1%
	主部（南東部）	7.3程度	ほぼ0%～0.01%
	草谷断層	6.7程度	ほぼ0%
養父断層帯地震		7.5程度	－
(参考)			
首都直下地震		7クラス	70%程度

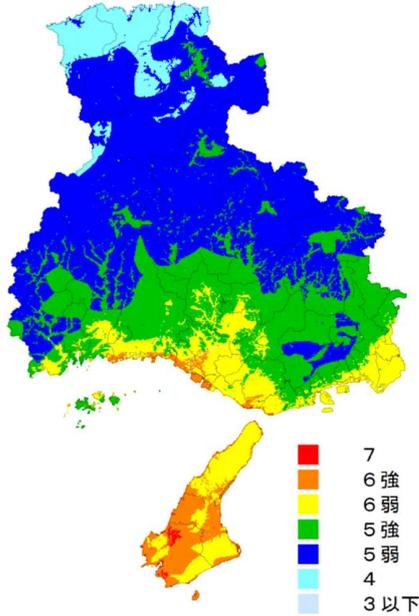
出典：地震調査研究推進本部HP、県「地域防災計画(地震災害対策計画)」を元にビジョン課作成

2

南海トラフ地震の震度と津波水位

○ マグニチュード8～9クラスの巨大地震となった場合、震度は最大7、津波は最大8.1mに

地表震度分布



主な市町の最大震度

震度	市町名
7	洲本市、南あわじ市
6強	神戸市、尼崎市、伊丹市、姫路市、明石市、高砂市、たつの市、淡路市、加古川市、播磨町
6弱	西宮市、芦屋市、相生市、赤穂市、宝塚市、三木市、川西市、小野市、加西市、加東市、稲美町、太子町

主な市町の最高津波水位と到達時間

市町名	最高津波水位	到達時間
南あわじ市	8.1m	44分
洲本市	5.3m	45分
尼崎市	4.0m	117分
神戸市	3.9m	83分
芦屋市	3.7m	111分
西宮市	3.7m	112分
淡路市	3.1m	65分
相生市	2.8m	120分
赤穂市	2.8m	120分

出典「地域防災計画地震災害対策計画」(2017)

3

南海トラフ地震による被害想定

○ 南海トラフ地震の発生により、県では最大約29,100人の死者が出る恐れ

南海トラフ巨大地震津波の被害想定

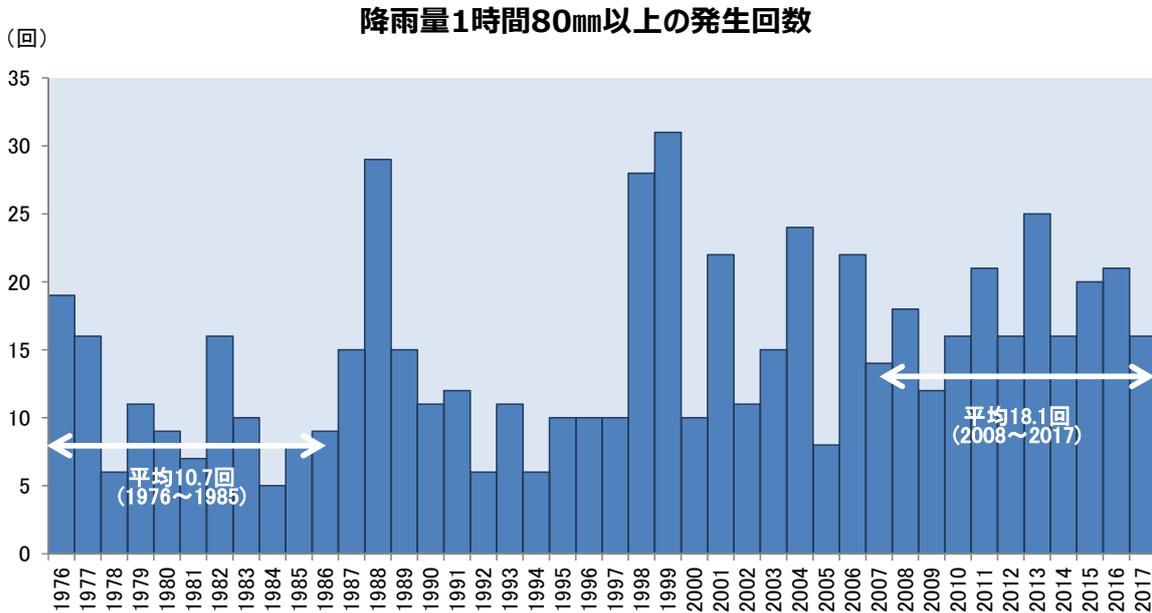
項目	冬の早朝5時 発災	夏の昼間12時 発災	冬の夕方18時 発災
建物被害			
全壊(棟)	約37,200	約36,800	約38,500
(うち揺れ)	約32,000	約32,000	約32,000
半壊(棟)	約177,500	約177,600	約177,100
人的被害			
死者(人)	約23,100	約29,100	約27,450
(うち津波)	約21,100	約27,970	約25,520
負傷者(人)	約36,690	約33,880	約34,340
ライフライン被害			
※電力、ガス、及び通信は、住民が当面帰宅することが困難で供給の早期再開の対象とならない「早期復旧困難地域」を除く。 ※携帯電話の不通ランクは、A：非常につながりにくい、B：つながりにくい、C：ややつながりにくい			
上水道(断水人口)	最大約70万人(1日目)		
下水道(支障人口)	最大約195万人(2日目～1週間後)		
電力(停電軒数)	最大約113.5万軒(1日目)		
都市ガス(復旧対象戸数)	最大約7,000戸(1日目) ※供給停止戸数：約6万戸		
固定電話(不通回線数)	最大約57,000回線(1日目)		
携帯電話(不通ランク)	2市でランクA、39市町でランクB(1日目)		
生活への影響			
避難所生活者(ピーク時、人)	約153,900	約168,700	約165,600
(うち災害時要保護者)	約13,100	約13,100	約13,100
帰宅困難者(人)	—	約591,000	約412,000
孤立可能性のある集落	淡路地域で20箇所、約6,000戸		
長期湛水	尼崎市、西宮市において流入した水のうち約808万m ³ が長期にわたり湛水		

出典：「南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム」(2015)

4

多発する豪雨

- 全国の1時間降水量80mm以上の年間発生回数は、1976年～1985年の平均が10.7回であったのに対し、2008年～2017年の最近10年間の平均は18.1回と、約1.7倍に増加

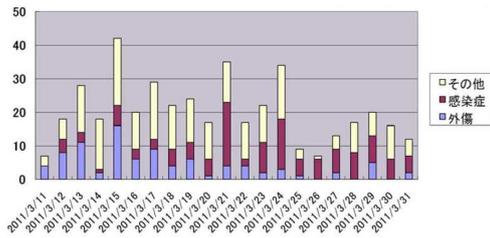


出典 気象庁「大雨や猛暑日など(極端現象)のこれまでの変化」

感染症・自然災害の同時発生リスク① (意識の高まり)

- 東日本大震災発生時にも、発災1週間以降から感染症患者急増
- 破傷風、レジオネラ症の症例の報告あり
- コロナの影響は避難行動の意識へも

◆ 東日本大震災時感染症推移



震災発生後1週間までは外傷が多く、1週目以降は感染症が疾患として優勢となる傾向を認めた。

◆ 東日本大震災時感染症報告症例

疾患名	届出自治体	感染地域	年齢群	発病日	診断日
レジオネラ症	岩手県	岩手県	2歳	3月11日	3月31日
レジオネラ症	宮城県	宮城県	70代	3月17日	3月17日
レジオネラ症	宮城県	宮城県	60代	3月18日	3月20日
レジオネラ症	岩手県	岩手県	30代	—	3月27日
破傷風	宮城県	宮城県	50代	—	3月20日
破傷風	岩手県	岩手県	60代	3月19日	3月25日
破傷風	岩手県	岩手県	50代	3月21日	3月21日
破傷風	山形県	宮城県	60代	3月21日	3月25日
破傷風	宮城県	宮城県	80代	3月22日	3月25日
破傷風	さいたま市	宮城県	60代	3月25日	3月26日
破傷風	宮城県	宮城県	70代	3月25日	3月28日
破傷風	宮城県	宮城県	60代	3月29日	4月1日
破傷風	宮城県	宮城県	70代	—	4月6日
破傷風	東京都	宮城県	80代	3月23日	3月27日

出典 ラジオNIKKEI「大規模災害と感染症」

国立感染症研究所感染症情報センター「感染症発生動向調査(全数報告)における震災に関連した届出症例」
 新型コロナウイルス感染症と災害避難研究会「新型コロナウイルス感染症流行時の災害と避難環境を考える手引き」

◆ 避難行動意識への影響



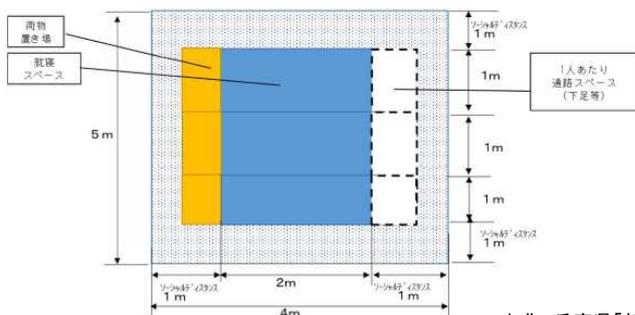
感染症・自然災害の同時発生リスク② (避難所ガイドライン)

- 「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」策定
- 世帯ごとに2m間隔を開け、高さ1,4m以上の間仕切りにより距離を確保
- 物資に加え衛生資材などの必要数を把握及び事前準備

◆兵庫県における標準的な目安

世帯区分	居住面積	ソーシャルディスタンス共有部分面積	世帯の必要面積
1人世帯	3㎡	9㎡	12㎡ (3m×4m)
2人世帯	6㎡	10㎡	16㎡ (4m×4m)
3人世帯 (標準モデル)	9㎡	11㎡	20㎡ (5m×4m)
4人世帯	12㎡	12㎡	24㎡ (6m×4m)
5人世帯	15㎡	13㎡	28㎡ (7m×4m)

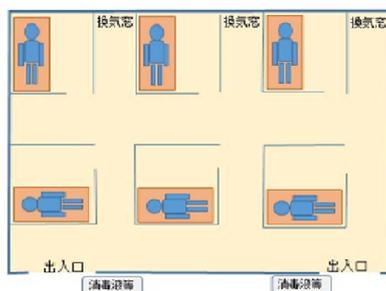
◆標準世帯(3人)に必要な面積



◆必要な物資・衛生資材等

区分	必要な物資・衛生資材等
感染症対策用衛生物資等	消毒液(アルコール、次亜塩素酸ナトリウム溶液)、マスク、ゴム手袋(ディスポーザブル)、液体せっけん、ウェットティッシュ、ペーパータオル など
健康管理用資材等	非接触型体温計 など
運営スタッフ防護用物資等	マスク、使い捨て手袋、ガウン、フェイスガード など
避難所運営用資材等	間仕切り、養生テープ、段ボールベッド、ビニールカーテン、ブルーシート、仮設トイレ、換気設備、除菌・滅菌装置、清掃用具一式、トイレ関連備品一式 など

◆症状がある者専用室のレイアウト(例)



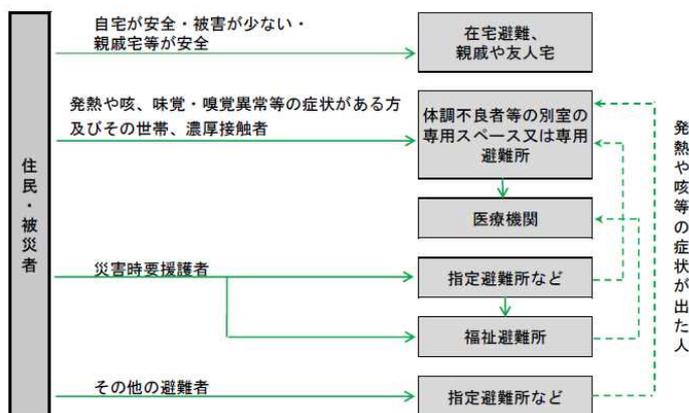
出典 兵庫県「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」(R2.6)

7

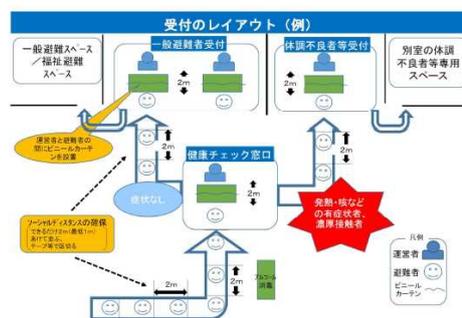
感染症・自然災害の同時発生リスク③ (避難先受け入れ)

- 安全が確保できる場合、指定避難所以外の在宅避難や親戚宅への分散避難も推奨
- 受付で検温や体調の聞き取りを行い、発熱症状のある人は別室の専用スペースへ

◆適切な避難先の提示



◆健康チェック窓口の設置



◆入所時健康チェック項目例

避難所入所時の健康チェック項目	
<input type="checkbox"/>	PCR検査後、自宅で待機中でしたか？
<input type="checkbox"/>	感染が確認されている人の濃厚接触者で健康観察中でしたか？
<input type="checkbox"/>	過去14日以内に、新型コロナウイルス感染患者との接触はありましたか？
<input type="checkbox"/>	過去14日以内に、新型コロナウイルス感染症の流行地域に行ったことがありましたか？
<input type="checkbox"/>	発熱が現在ありますか？ (日前から 度程度)
<input type="checkbox"/>	強いだるさがありますか？
<input type="checkbox"/>	息苦しさ、咳や痰、のどの痛みはありますか？
<input type="checkbox"/>	においや味を感じにくいですか？
<input type="checkbox"/>	その他、感染したかもしれない心配になる症状はありますか？

出典 兵庫県「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営ガイドライン」(R2.6)

8